

2017年度 日本文化人類学会
第4回理事会 議事録(案)

日時：2017年7月15日(土) 14:00～16:30

会場：東京大学 東洋文化研究所 第一会議室

<出席者>松田、岡田、川田、栗本、佐々木、白川、高倉、棚橋、名和、真島、三尾、森山、箭内
<委任状提出>綾部、伊藤、宇田川、小田、桑山、慶田、湖中、田中、中谷、速水

〔承認事項〕

1. 2017年度第3回理事会議事録
2. 2017年度第1回評議員会議事録(案)
3. 2017年度総会議事録(案)
4. 新入会員(10名)につき、総務会で入会を承認したことを報告の上で事後承認。

〔報告事項〕

1. 庶務理事報告
 - ・第8回育志賞の学会推薦に関して、学会推薦候補者の受付を5月15日に締め切り、選考の結果、1名を推薦したことを報告。
 - ・第7回三島海雲学術賞の学会推薦に関して、学会推薦候補者の受付が7月13日に締め切られ、今後、応募者の選考を行った上で推薦を行うことを報告。
2. 会計理事報告
 - ・欠席の綾部理事に代わり川田理事より、過去に助成を受けた科学研究費補助金(研究成果公開促進費)について、日本学術振興会による実地検査が10月4日に事務局にて行われることを報告。検査対象の事業は下記の通り。
 - 平成24年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費) 学術定期刊行物
 - 平成26年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費) 国際情報発信強化
 - 平成27年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費) 国際情報発信強化
 - 平成28年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費) 国際情報発信強化(継続事業課題1年目)
3. 総務理事報告
 - ・2019年度学会主催公開シンポジウムの実施責任者として浜田明範会員(関西大学)の内諾を得たことを報告。
 - ・人類学関連学会協議会の2017年度合同シンポジウムへの本学会の参加について、諸事情により急遽キャンセルしたことを報告。
4. 広報理事報告
 - ・前回理事会以降、会員連絡用メーリングリストの運用内規に基づき9件のJASCA-INFO配信を行ったことを報告。このうち1件はメーリングリスト運用規格外のため総務会で検討の上配信を行ったことを報告、事後承認された。
 - ・学会HP上の『文化人類学』投稿フォーム、査読規程の更新を完了したことを報告。
5. 各種委員会報告
 - ・『文化人類学』編集委員会：査読票(案)と査読過程に関するガイドライン(案)が提示され、詳細な説明と意見交換の上、承認された。また、『文化人類学』への広告掲載について手順、スケジュール、広告案内についても最終案が提示され、承認された。
 - ・JRCA編集委員会：今年度のIUAES中間会議での発表をJRCAに投稿するよう呼びかけを依頼。
 - ・「国際情報発信強化」特別委員会：欠席の桑山理事に代わり会長より2点報告。
 - ①今年度の国際シンポジウムを12月28日に開催することを報告、会場使用と協力依頼のために必要な団体との共催とすることを承認。
 - ②将来的に東アジアからJRCAへの投稿を受け付ける方向で検討を進めてきたが、韓国で同様の趣旨の学術誌が今年度から刊行されることになり、本学会の計画に当初の見込みと異なる要素が出て来たことを報告。

- ・国際化グローバル化対応委員会：次の3点を報告。
 - ①WCAAの多言語ブログについて本学会担当の記事が公開されていることを報告。
 - ②500USドルの寄付依頼があったことを報告、承認された。
 - ③IUAESとWCAAの統合に係る規約に関する賛否を問うメールが届き、Delegateの窪田幸子委員と総務会で検討の上、賛成の回答を行ったことを報告。
 - ・課題研究懇談会担当委員会：課題研究懇談会の活性化のために委員会で意見聴取を行っていることを報告。
 - ・研究大会実施委員会：委員会を開催し、2018年6月2日、3日に研究大会を開催すること、参加費等はクレジット払いを基本とすること、これまで利用してきた研究大会要旨登録システム(PASREG)の業務停止に伴い代替業者及びホームページ構築・管理の業者への委託を決定したことを報告。第1回サーキュラーの準備を行っていることを報告。
 - ・地区研究懇談会：各地区の研究会開催状況、開催予定を報告。
6. その他
- ・岡田理事より、第51回研究大会報告書と会計報告書が提示され、説明がなされた。審議の結果、報告書が承認された。

〔審議事項〕

1. 次世代育成セミナー実施要項について
 - ・川田理事より、2017年度次世代育成セミナーの実施要項が担当委員により作成され、7月1日より募集が開始されていることが説明された。内容確認の上、事後承認された。
2. 次世代育成国際研究集会発表助成について
 - ・佐々木理事より、2017年度次世代育成国際研究集会発表助成の募集要項(案)が提示され、説明がなされた。助成を受けた場合にJRCAへの投稿義務があることを前年度までより明確に記載する必要があるとの意見が出され、これを募集要項に反映し委員会で調整を行った上で総務会にて確認し、学会HPへの掲載とJASCA-INFOでの配信を行うことが承認された。
3. 朝日賞学会推薦について
 - ・川田理事より、2017年度朝日賞の候補者推薦依頼を受けたことが報告され、審議の結果、2017年度朝日賞の候補者推薦を実施することが承認された。候補者については総務会原案が承認された。
4. 第28回評議員選挙管理委員の委嘱について
 - ・川田理事より、第28回評議員選挙管理委員の人選について説明があり、理事委員4名が選出された。また、理事外委員6名の選出及び委嘱については、総務会に一任することとした。
5. 研究大会における査読について
 - ・岡田理事より、各研究大会で使用された査読に関する資料が示され、現行の査読における問題として、要旨の形式が明確に定められていないという点が説明され、検討の結果、査読規程の改定は行わずに運用面で形式査読へと舵取りを行う方向で進めることが承認された。
 - ・キャンセルに関する問題点が報告され、プログラム掲載後のキャンセルへの対応について意見交換を行った結果、キャンセルされたプログラムであることを記録に残すことを確認し、具体的な方法や対応策については研究大会運営検討委員会で検討を行うこととした。
6. 法人化定款案(全文チェック)について
 - ・三尾理事より、司法書士に依頼した法人化定款案の全文チェックの結果に関する資料の提示及び説明があり、指摘を受けた箇所を個別に審議、確認した上で、修正方針が承認された。
7. その他
 - ・2017年度第5回理事会の日程は後日メールで調整予定。

以上